





作:窓際ななみ



今まで生きていて
良い事なんて
一つも無かった…

親も暴力を振るい
学校でも虐められて
誰も助けてくれなかった

こんなにも
辛いのだ

死んだほうが
きつと楽だろう



近くに廃墟となった
ビルがあることを
知って

私はそこを
最後の場所に
選んだ

もしも…?

そこのお嬢さん



割り込みは
あまり関心しませんね

最後尾は
私の後ろですよ



.....?

さあさあ
私の後ろへ
どうぞ

あの...

最...後...尾...?

この行列は...?

貴方も...
辛い現実に
負けて...

ここに
来たのでしょうか

ここは『希望の丘』と
言われていて

現世は地獄でも
来世位は幸せに
生きたい

人間とは
欲張りな
生き物ですな

ここですべて自殺しても
地縛霊にならず
来世を迎えることが
できると噂なのですよ

こんなにも
多くの大人が

現実に絶望して
その命を絶とうと
しているなんて…

しかし貴方のような
お若い方がいるとは…

まだ順番は先ですし
良ければ胸の奥に
溜まっていたものを
ぶちまけてはどうでしょう

私…家でも学校でも
ずっと虚められてました

……



家では
いつも虐待されました
どうしてお前は
生まれてきたんだって
責められ続けました

学校でも虚められて…
先生も取り合ってくれなくて
その行為はどんどん
エスカレートしていきました



きっとこれからも
虚められて生きていくと
思ったら…

死んだほうがいいかな…
そう思ったんです



そうですか…

誰も頼れるものがおらず
虚げられる毎日…
さぞ辛かったでしょう



今は特に
そうだった心の貧困さが
広がってると思います

そういった社会に
してしまった我々大人の
責任は大きいでしょう



おお
そうだ！

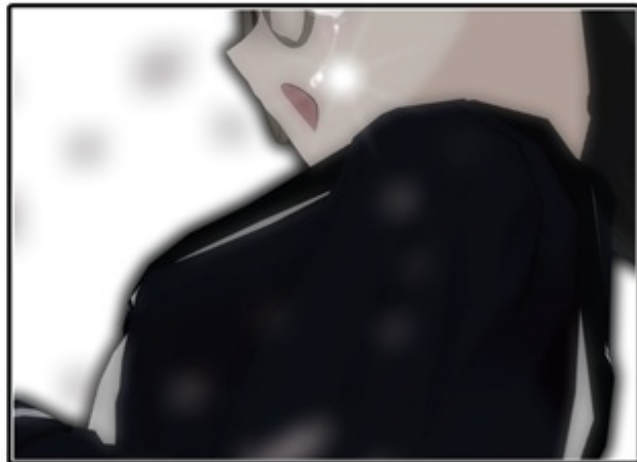


きつと凄く痛いだろうからと
思って…案に逆けるように
持っていたんだが

君も
最後まで辛い無いほうが
いいだろう？



君に
これをあげよう



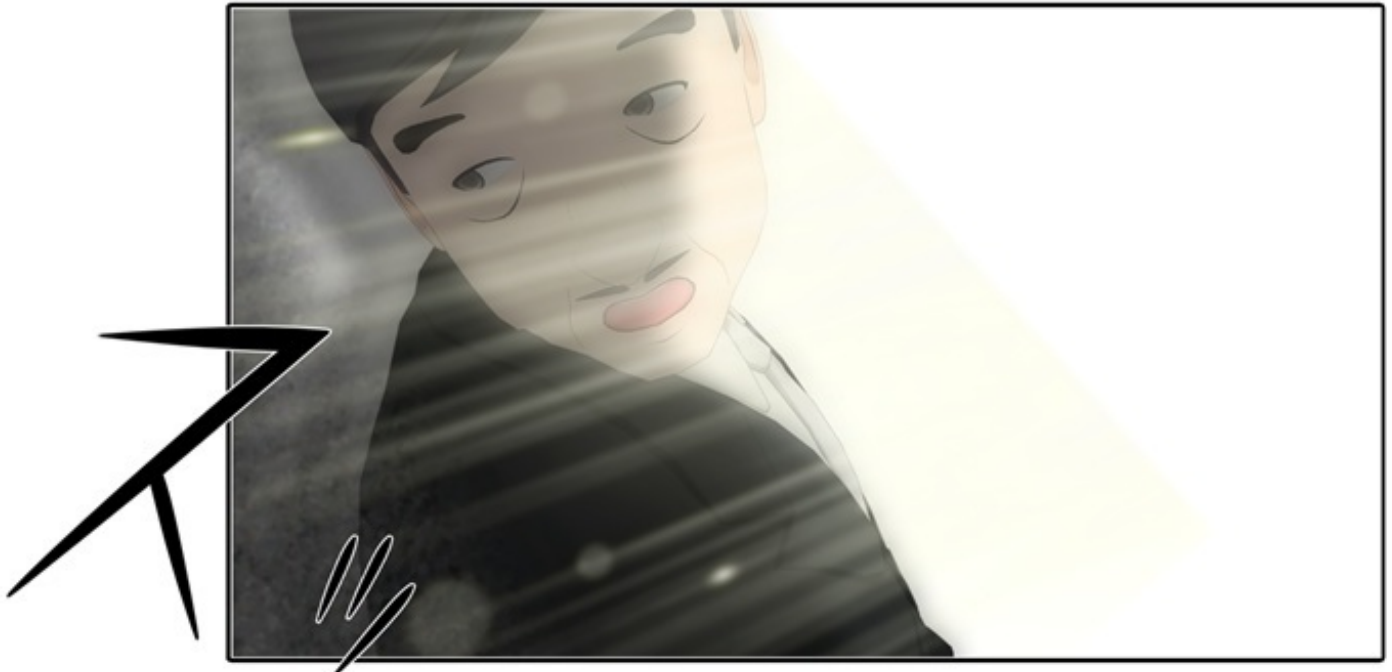
でも
それじゃ…おじさんが…

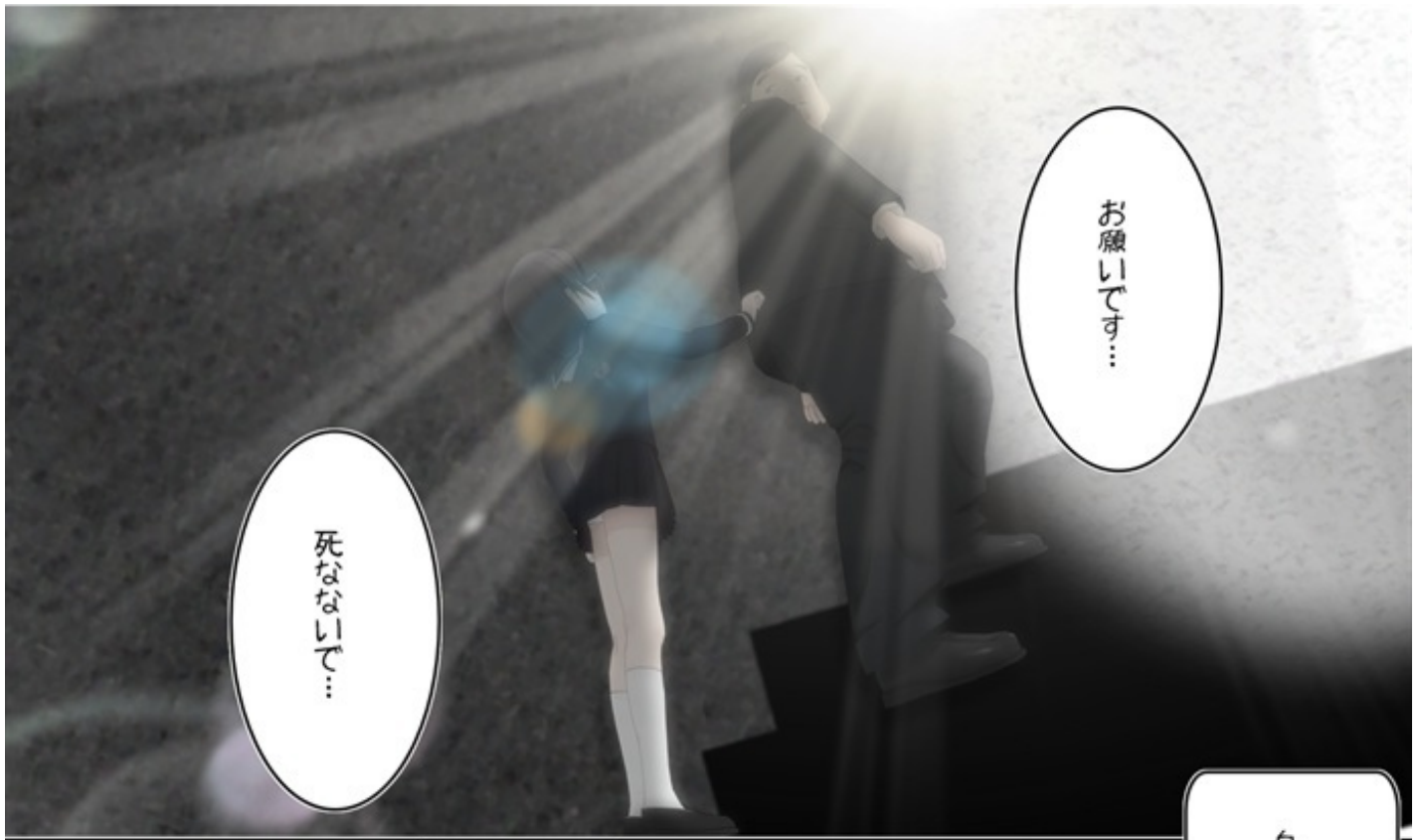
はっはっはっ
気にすることはない
よく頑張ったね



おや…

順番が来たようだ…





お願いです…

死なないで…

自分でも分からない



ただ…
この人には
死んでほしくなかった

そう思って
しまった



私も…
君のような娘には
死んでほしくない

生きていれば
良いことはきつと
やってくる

はい…



やさしさと
生きてほしいという気持ちを
もらった気がします



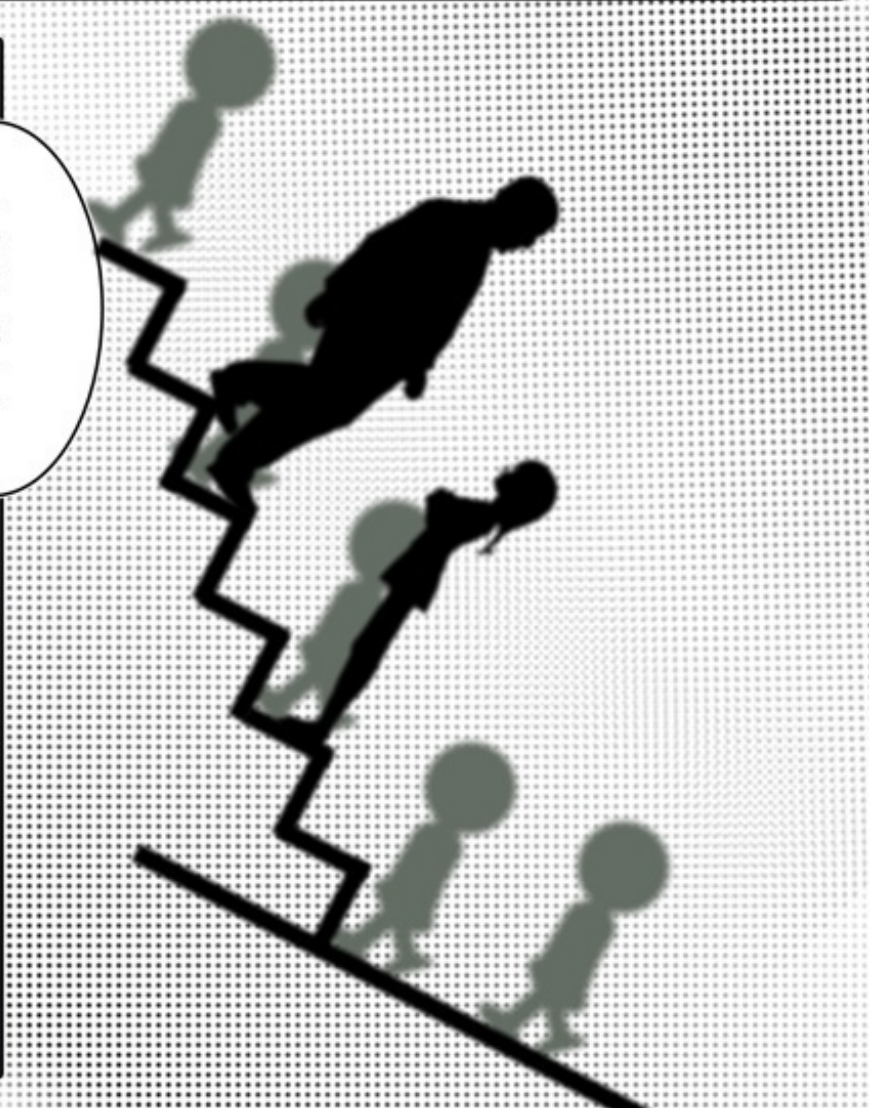
今日…

とても
良いことがありました



それは奇遇ですな

私もです…





はい

事に先立たれて
事業も失敗し

先程まで
絶望していたのだが

人生とは
分からないものだ

きっかけは
たった少しのやさしさ

私にとっては
それは変われる
とても大きなもの
だった

もう少しだけ
今度は頑張ってみよう





あれから
少しだけ時が流れた

まだ辛いことも多いけど
それでも死にたいとは
もう思わなくなった

お守り？



どうしたの
これ？



ん？

何見てるの？



おわり